

事業所名		常広市幼児ことばの教室				支援プログラム				作成日		令和7年		1月		31日	
事業所理念		子ども一人一人と、またその保護者一人一人と真摯に向き合いながら、子どもの持っている力を培い、子どもを取り巻く地域の中で、未来ある子どもの健やかな成長に責任をもってかわっていく事情所であることを心掛けていく。															
支援方針		・ことばを中心に心配があるお子さん一人一人の個性やニーズを的確に把握し、一人一人の能力や可能性を最大限に伸ばす指導を行い、子ども自ら育つ基盤作りを行う。 ・子ども一人一人の特性に応じた、より専門的で適切な支援ができるように研修を深め、信頼される福祉サービスの提供に努める。															
営業時間		8時30分から				17時15分まで				送迎実施の有無		あり なし					
サービス提供時間		8時45分から				17時00分まで											
		支 援 内 容															
本人支援	健康・生活	・健康状態や生活リズムの把握した上で、必要に応じ家庭生活への助言を行う。															
	運動・感覚	・粗大運動、微細運動について、遊びを通したかわりの中で発達を促す。 ・ことばの発達に特に影響がある、聴覚や口腔内の動きについての状態の把握と、必要に応じた指導や保護者へのアドバイスをを行う。															
	認知・行動	・年齢や発達段階に応じた知識や理解力が身につくよう、様々な遊びを通して支援する。 ・見て理解すること、聞いて理解すること、聞いて記憶すること等についての、得意不得意の様子を押さえた上で、望ましい支援を行う。 ・言語理解の程度や意図のくみ取り方等について現状を押さえ、ことばで言われたことの全体を捉える力が向上するよう支援する。															
	言語コミュニケーション	・ことばが育つためのベース(理解面や社会性)を整えながら、言語発達全体を促していく。 ・相手との会話を中心としたやりとりを楽しめる力がつくようにかかわる。 ・発音の誤りの状態を押さえた上で、正音を獲得できるよう段階的に指導を行う。 ・吃音については、子どもの状態に加え、取り巻く環境についても状況を把握し、適切なアドバイスを行っていく。															
	人間関係社会性	・個別のかかわりの中で、相手を意識したやりとりを深められるように支援する。 ・聞く意識が高まることや、相手に合わせた言動が増えるように支援する。 ・自分の気持ちを相手に伝えたいという意欲や、伝える力が身につくように促す。															
家族支援		・指導の様子を観察室から客観的に見てもらうことや、指導後に面談を行うことで、保護者と担当者で共通理解をもてるよう話し合っていく。 ・共通理解を持った上で、お子さんに対しての、望ましいかわり方や家庭での配慮点について一緒に考えていく。 ・お子さんときょうだいとの関係性についてや、きょうだいについての心配事についても、必要に応じ相談やアドバイスをを行う。															
地域支援・地域連携 移行支援		・幼稚園、保育所(園)との連携 ・就学時における、小学校への引継ぎ								職員の質の向上		・事業所内研修 ・外部研修会への参加					